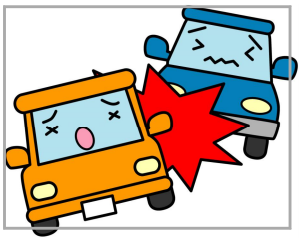
17　交通事故・交通安全

Ｑ１１７　千葉県では、１年でどのくらい交通事故が起きているのですか。

Ａ　令和６年中の交通事故の発生状況は、

○　人身事故（人が亡くなったり、けがをした事故）は、
　　１２，５８７件



○　亡くなられた人は、１３１人

○　けがをした人は、１４，９６３人

となっています。

事故の起きたときの状態を見ると、

○　車と車の事故（７，００８件）

○　自転車と車の事故（２，５９１件）

○　人と車の事故（１，９９９件）

などとなっています。

死亡事故の特徴は、

○　高齢者（６５歳以上）が亡くなる事故が多い

○　人と車の事故が多い

○　道路横断中の事故が多い
　　（このうち、横断歩道上の事故も多い）

などです。

死亡事故の原因を見ると、

○　前をよく見ていない

○　安全確認をきちんとしなかった

などです。

Ｑ１１８　こども（中学生以下）の事故は、どのくらい起きているのですか。

Ａ　令和６年中にこども（中学生以下）の関係した交通人身事故は、

○　発生件数は、６０５件

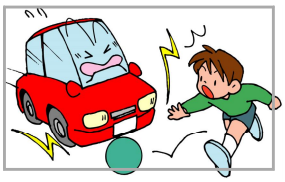
○　亡くなられたこどもは、２人

○　けがをしたこどもは、１，０６８人

となっています。

どのようなときに亡くなったり、けがをしたかを見ると、

○　歩いているとき　２６７人



内訳（主なもの）

・道路への飛び出し・・・・４６人

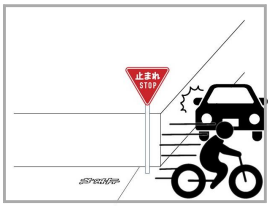
・道路で遊んでいた・・・・・５人

※　こどものうち、年齢別では、７歳が最も多くなっています。

○　自転車に乗っているとき　３９３人

（このうち、ヘルメットをしていなかったのは２６６人）

内訳（主なもの）



・安全確認をしなかった・・・・・・３２人

・一時停止をしなかった・・・・・・１１人

○　四輪車に乗っているとき　４０３人

（このうち、チャイルドシートやシートベルトをしていなかったのは４８人）

○　二輪車に乗っているとき　５人

となっています。

Ｑ１１９　交通事故の多い季節、曜日、時間はいつですか。

Ａ　千葉県の令和６年中の交通人身事故の発生状況を見ると、

○　月では、１２月は事故が多く、８月は事故が少ない。

○　曜日では、金曜日は事故が多く、日曜日は事故が少ない。

○　時間帯では、１６時台～１７時台、次に８時台～９時台が事故が多く、２２時台～５時台は事故が少ない。

と、なっています。

中学生以下のこどもが関係している事故では

○　月では、６月は事故が多く、８月は事故が少ない。

○　曜日では、木曜日は事故が多く、日曜日は事故が少ない。

○　時間帯では、１６時台～１７時台、次に１４時台～１５時台が事故が多く、２２時～５時台は事故が少ない。

と、なっています。

事故にあわないように、外に出るときはいつも気を付けましょう。

Ｑ１２０　自転車に乗るときには、どのようなルールがありますか。

Ａ　自転車のルールとして、次のようなものがあります。

交通事故を起こさないためにも、ルールを守らなければなりません。

〈自転車安全利用五則〉

１　車道が原則、左側を通行
　　歩道は例外、歩行者を優先

２　交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

３　夜間はライトを点灯

４　飲酒運転は禁止

５　ヘルメットを着用

※　自転車ヘルメットは、転んだときや交通事故に遭ったときに頭を守ってくれます。こどもも大人も、ヘルメットをかぶるよう努めなければならないと決められています。（道路交通法）

Ｑ１２１　自転車で歩道を走ってはいけないのですか。

Ａ　自転車は車の仲間なので、車道の左側を走りましょう。

しかし、次のように歩道を走っても良い場合があります。

１　右の標識がある歩道は自転車で走ることができます。

２　１３歳未満のこどもや７０歳以上の高齢者などは、自転車で歩道を走ることができます。

３　道路工事などで車道の左側が通れないときや、車道を通るのが危険な場合は、歩道を走ることができます。

歩道は歩行者優先なので、自転車で歩道を走るときはゆっくり走り、危ないときにはすぐに止まれるようにしましょう。

Ｑ１２２　ライトやブレーキがこわれている自転車に乗っても良いですか。

Ａ　きちんと整備されていない自転車に乗ると、事故につながります。

自転車に乗る前には必ず点検をして、こわれているところは直しておきましょう。また、１年に１回以上は自転車のお店でくわしく点検してもらうと良いでしょう。

〈ブタはしゃベルの合言葉で点検しよう〉

ブ・・・ブレーキがよくきくか？

タ・・・タイヤには、空気がじゅうぶん入っているか？
すり減っていないか？

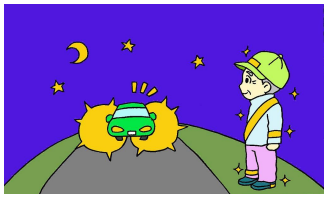
は・・・反射材は自転車の後ろや横からよく見えるか？
ライトは明るくつくか？

しゃ・・車体（ハンドル・サドル・チェーン・ペダル）は曲がったりゆるんだりしていないか？

ベル・・ベルはよく鳴るか？ハンドルをにぎったまま鳴らせる場所に付いているか？

Ｑ１２３　夜、自転車に乗るときは、どんなことに気を付けたら良いですか。

Ａ　自転車のライトは、自分の前を明るくするだけではなく、ほかの人に自転車が走っていることを教える大切な役目もあります。夕方うす暗くなってきたら、早めにライトをつけて走りましょう。また、自転車だけでなく、歩いて出かけるときも夜は明るく目立つ色の服を着て、服やヘルメット・自転車にも反射材を付けて目立つようにしましょう。



Ｑ１２４　「ちばサイクルール」ってなんですか。

Ａ　ちばサイクルールは、千葉県自転車条例の内容をもとに、みなさんが自転車に乗るときに、特に注意してほしいことを分かりやすくまとめたものです。

【自転車に乗る前のルール】

① 自転車保険に入ろう。
② 点検整備をしよう。
③ 反射器材を付けよう。
④ ヘルメットをかぶろう。
⑤ 飲酒運転はやめよう。

【自転車に乗るときのルール】

① 車道の左側を走ろう。
② 歩いている人を優先しよう。
③ ながら運転はやめよう。
④ 交差点では安全確認しよう。
⑤ 夕方からライトをつけよう。

Ｑ１２５　自転車保険は入らないといけないのですか。

Ａ　交通事故を起こして、自分や相手が大けがをした場合、何百万円、何千万円ものお金が必要になることがあります。

自転車保険は、自分のためでもあり、十分なお金が支払われるよう相手のためでもあります。

※　千葉県では、必ず自転車保険に入らなければいけないと決められています。（自転車条例）